

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



10月21日  
森崎博之の  
あぐり王国北海道in愛別

2008  
NO.8

11

発行・上川中央農業協同組合  
愛別町本町125  
Tel(01658)6-5311  
編集・総務課

## あぐり王国北海道 in 愛別

10月21日愛別地区においてHBCテレビ「森崎博之のあぐり王国北海道」（JA北海道がスポンサー）となって全道に放映されているTV番組の収録が行われました。

同番組は、北海道各地の生産地を訪問し、食と農の体験を通して北海道の農作物のおいしさ・素晴らしさを再発見し、北海道の大地と食をつなぐことを目的としています。

当日は北海道の人気タレント集団「TEAM NACS」のリーダー森崎博之さん、オクラホマの藤尾仁志さん、松坂有希子アナウンサー、あぐりっこ隊の3人の子ども達が訪れました。

一行は愛別町内の舞茸生産者の「タツグ」・原木しいたけ生産者の「柴田充則さん」・エゾユキノシタ生産者の「山口芳一さん」の生産施設を訪れ、きのこの生産工程を学びました。

また、JAからのプレゼントコーナーでは職員3名が森崎さん、松坂アナウンサーと共にJA上川中央の農畜産物を大いにPRしました。

尚、この収録の放送は11月8日（土）午後5時からの放送予定です。皆様是非ご覧下さい。



## 大雪新そば祭り 上川支所

今年収穫された上川町産のそばを町民に味わってもらおうと10月18日、「第1回大雪新そば祭り」がぐるめ工房が夢かむ館で開かれました。

そば粉は「キタワセ」を使い2・8そばで上川そば打ち愛好会による手打ちそばを提供しました。「天ぷらそば」、「おろしぶっかけそば」を300食用意し、家族連れなど大勢の町民が新そばに舌鼓を打ちました。

来場者から「のどごしが良く、風味があっておいしい」と好評。

同愛好会長は「この催しを機会に大雪そばブランドをPRしていきたい」と話していました。

また、会場にはJA女性部、朝もぎ母さんの会メンバーによる野菜即売会やサイコロステーキの販売等も行われ、大盛會に終わりました。



## 田んぼの学校 小学生稲刈り体験

上川小学校5年生33名はこのほど（9月29日）、上川町菊水、小沢義美さんの田んぼで稲刈りやはさ掛け作業を体験しました。

刈り取る稲は子供達が5月末に田植えしたもので立派な穂を見て子供たちは喜んでいました。小沢さんが子供達にかまを使った稲刈りの仕方や稲の束ね方を指導しました。

児童の一人は「どの作業も難しかったけど楽しかった」と笑顔を見せていました。





## 農協公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会  
会長 飛田 稔 章

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され61年目を迎えました。

制定当時は戦争の傷跡が生々しく、日本全土が荒廃する中で、国民の食料は不足し、食料確保の必要性和併せて農民の自主的立場を確立するために農村の民主化が最重要課題でありました。

このような時代背景の中から農協法が施行され、全国各地で農協が設立され、現在に至っております。

農協は農地改革によって生まれた自作農を基本とした「農民の農民による農民のための」組織として、人々が連帯し助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに組合員の農業経営と生活を守り、より良い地域社会を築くことを目的とした協同組織です。

農協法が制定されて以来、経済情勢や社会環境の変化に合わせてJAの事業展開や組織運営手法の変革が求められ、時代に即した法改正によって、組合員の社会的、経済的地位の向上に大きな役割を果たして参りました。今、私たちは21世紀の初頭を歩んでいますが、世界に目を向けますと石油の高騰、米国発の金融危機、飢餓・貧困、食糧問題、地球温暖化・環境問題等が深刻化し、いまだに解決の糸口を見いだせない状況にあります。国内的には市場原理の名の下に行き過ぎた競争社会のひずみが格差社会を生み、年金問題などと相まって、国民の中に不安が増大しています。このような時代に自主・自立・相互扶助精神に基づき共生の社会をめざす協同組合組織に対する期待はますます大きくなっています。私たちは「第25回JA北海道大会」において、「共に創る 北海道農業と新時代」をテーマに、組合員とともに多くの国民の信頼と指示を得て新たな時代に積極果敢に挑戦するJAを目指すことを決議し、実践しております。北海道農業・JAをめぐる状況は、今後ともWTO農業交渉、生産資材高騰等厳しい情勢が予測されますが、組合員、役職員皆様が農協法の目的と意義を再確認して、JAが地域農業・農村振興の司令塔としての役割を發揮し、充実した組織として益々発展するよう共に頑張りましょう。



### 愛別地区年金友の会 ゲートボール大会

第23回愛別地区年金友の会ゲートボール大会が10月11日あすなろスポーツ公園にて開催されました。今年から地区対抗をやめて、抽選によるチーム編成での大会開催となりました。当日はあいにくの不安定な天候でしたが、25名が参加し、熱戦が繰り広げられ、見事まいたけチームが優勝となりました。

◆優勝 まいたけチーム

(若林 秋子、安藤 富男、田村 清、山本 住子、藤田 長助)

◆準優勝 しめじチーム

(鈴木 保子、澤田 勝子、柴田 朝男、押川工キ子、竹本 泰誠)

◆3位 なめこチーム

(澤 勇吉、西尾 義和、柴田 政春、小椋 馨子、中島 富子)

# 平成20年度下期 組合員懇談会

9月1日～3日の3日間、農協本所・支所会議室において組合員懇談会を行いました。組合員の皆様から戴きました貴重な意見・要望を今後の事業運営に反映するよう努めて参ります。本稿では、主な意見・要望と応答内容を報告致します。

**Q** ①常勤役員役割分担当が必要では。また、3人体制が良いのか。  
**A** ①常勤役員体制については十分に検討させて頂きます。定年退職以外の退職が減少要因。再度、要員計画を樹立します。また、職員教育等を計画的に実施し、JAと生産者が相互理解をして業務分担できる体制を構築するためにも双方の情報発信が必要と考える。

**Q** ②要員計画より正職員が減少している理由は。(仕事の遅延による不満がないような対応を願う)  
**A** ②要員計画より正職員が減少している理由は。(仕事の遅延による不満がないような対応を願う)

**Q** ③職員教育(専門化等)や生産者訪問を行い、信頼関係を構築して行きたい。  
**A** ③職員教育(専門化等)や生産者訪問を行い、信頼関係を構築して行きたい。

**Q** ①舞茸施設の改修内容とは。改修費用に残存価格は含まれているのか  
**A** ①舞茸施設の改修内容とは。改修費用に残存価格は含まれているのか  
 ②当初計画外の固定資産取得・処分は収支に影響はないか。7月末の収支状況を説明願いたい。  
**A** ②割戻は現実的にどのくらいになるか。収支から見ると割戻可能か。  
 ③割戻は現実的にどのくらいになるか。収支から見ると割戻可能か。  
 ④種菌の栽培施設が遊休資産対象となりえる可能性があり、舞茸栽培施設へ改修。残存は処分し、改修費用には含まれておりません。施設利用料として応分の負担を生産者より徴収する。しかし、計画外費用・収入の減少により、『大いなる飛躍』の未処分剰余金より減少となっている。今後当初計画へ近づけるべく努力しますが、収支が赤字の場合、割戻はありません。

**Q** ①地区・場所の集約により、懇談会の参加者数が少ないが、説明する側としてどう考えているのか。  
**A** ①地区・場所の集約により、懇談会の参加者数が少ないが、説明する側としてどう考えているのか。  
 今回の懇談会を検討材料とし、開催地区等は再検討いたします。

**Q** ①資材高騰対策に係る資金対応で、制度資金対応を優先すべきではないか。  
**A** ①資材高騰対策に係る資金対応で、制度資金対応を優先すべきではないか。  
 現在の制度資金で対応可能なものは内容精査後に優先して対応。今回提案の資金については、当組合独自のもので、資材高騰による単年度収支が厳しくなる組合員に対応できるように創設するものです。

**Q** ①金融公庫借り換え事務が遅く、営農と金融の連携がスムーズになっていないと感じる。  
**A** ①金融公庫借り換え事務が遅く、営農と金融の連携がスムーズになっていないと感じる。  
 組合員へ迷惑のかわからないよう、本支所間あるいは営農・金融の連絡機能について再度内部協議を行い対応します。

**Q** ①加工米・飼料米の取り組みとは。  
**A** ①加工米・飼料米の取り組みとは。  
 ②生産者が危機を乗り切るための、適切な情報提供をお願いしたい。



**Q** ①販売に対する職員のさらなる努力「売れる米づくり」のため農協として生産台帳の再整備が必要  
**A** ①販売に対する職員のさらなる努力「売れる米づくり」のため農協として生産台帳の再整備が必要  
 ②そばの契約栽培について、上川地区と一緒に取り組む対応を。  
 ③米の種子(ゆめぴりか)の配布方法を再検討願いたい。  
 ④特別栽培米の付加金額は、木村食品・JAのどちらの対応となっているのか。  
 ⑤飼料米は、ホールクロップで町内の畜産農家に供給。加工米については、MA米が値上がりしており価格的に昨年より強含みとなっております。情報は随時提供して行きたい。  
 ⑥販売対応については、しっかりとした販売計画や販売価格の交渉等を行い、更に生産者との意思疎通を図りたい。

**Q** ①大型法人の状況は。  
**A** ①大型法人の状況は。  
 ②賦課金(養豚)の基準設定はどのようになっているのか。  
**A** ②賦課金(養豚)の基準設定はどのようになっているのか。  
 法人の詳しい経営内容は、今後窓口を明確にして把握していきます。  
 合併推進委員会・設立委員会で協議決定。飼養頭数全体に対し価格評価をした基準で設定。

**Q** ①飼料手数料について、本支所で相違があるので公平な対応をお願いしたい。  
**A** ①飼料手数料について、本支所で相違があるので公平な対応をお願いしたい。  
 ②大規模な生産資材高騰対策はできないか。  
**A** ②大規模な生産資材高騰対策はできないか。  
 ③系統・商系に関係なく安価の生産資材を提供してほしい。  
**A** ③系統・商系に関係なく安価の生産資材を提供してほしい。  
 ④系統利用に対する利用配当を考えるともらいたい。  
**A** ④系統利用に対する利用配当を考えるともらいたい。  
 ⑤注文時期により肥料価格の上げ幅が大きいため迅速な情報提供をしていただきたい。  
**A** ⑤注文時期により肥料価格の上げ幅が大きいため迅速な情報提供をしていただきたい。  
 飼料手数料は内容を精査して、取り進めていきます。  
 収支状況を考えると大規模な対策は難しい。JAとして安価の生産資材を提供できるよう努めます。  
 系統利用内容を精査して、対応策を検討していきます。また、迅速な情報提供をおこないます。

## JAグループ農業機械 早期予約取りまとめ

『農業機械早期予約取りまとめ』は、来年購入する予定の農業機械を年内に予約いただき、早期発注による『予約メリット』を皆様に還元することを目的とした取組です。

『必要なものをより安く、計画的に』（通常期よりも安く購入できます）

昨今の原材料価格高騰により、1月より機械価格の値上げが予想されます。予約いただいた機械は、『予約メリット+値上げ前価格適用』により導入コスト低減を図る（安く買える）ことができます。

（例）食用ポテトハーベスタ 東洋農機 TPU 7UADH  
 参考通常小売価格 6,130,000円  
 参考予約小売価格 5,976,700円  
 予約メリット 153,300円 『153,000円のお得』  
 ※予約メリットは、機種によって異なります。



### ◆早期予約展示会◆

日時：平成20年11月13日（木）～14日（金）

場所：JAびえい研修センター（上川郡美瑛町北町1丁目）

- ※一部、予約対象とならない機種もあります。
- ※予約メリットは、機種によって異なります。
- ※詳しくは、各農協購買担当窓口にお問い合わせください。

### 【予約購買参加メーカー・販社】

日農機(株)・東洋農機(株)・(株)サークル鉄工・(株)三由農機製作所・北海道ホンダ販売(株)・(株)北海道クボタ・東日本三菱農機販売(株)・北海道オリオン(株)・エムエスケー農業機械(株)・(株)ホクレン油機サービス

## 職場からこんにちは 5



### 購買経済課 Aコープ上川店

毎日新鮮で美味しい物をより安く販売しておりますので皆様のご来店をお待ちしております。また商品に関する質問等はお気軽にお話下さい。

左上から 林 洋子・伊藤方人(主任)・古川浩次(主幹)・松村伸二  
 左下から 大坪則子・山口忠子・井上佐代子・野地奈々子

## 定例理事会報告

第8回

9月27日開催、その概要を報告します。

### (報告事項)

- 1、組合員の加入・出資譲渡・脱退の報告について
  - 2、コンプライアンス・プログラムの制定について
  - 3、要領の制定並びに一部改正について
  - 4、平成20年度事業実施状況について
  - 5、内部審査（Aコープ）の結果報告について
  - 6、平成20年度事業実施状況について
  - 7、上川町一般会計一時貸付金について
- 以上、報告了承されました。
- ### (議決事項)
- 1、規程の制定並びに一部改正について
  - 2、組合員に係る債権整理について
  - 3、営農生産施設利用料金の設定について
  - 4、有限責任事業組合アグリパートナーの職務執行者の選任について
- 以上、審議決定されました。

## 組合員のうごき

(平成20年10月28日現在)

正組合員戸数	412戸
組合員数	2,640名
うち正組合員数	641名
うち正団体数	30団体
うち准組合員数	1,894名
うち准団体数	75団体

## JAのあゆみ

10月

7日	上川中央農協女性部上川支部 部長会
11日	愛別地区年金友の会ゲートボール大会
15日	総務・金融・営農・経済委員長会議
18日	第1回大雪新そば祭り
21日	HBC「森崎博之のあぐり王国北海道」収録
23日	総務・金融・営農・経済合同委員会
26日	上川町文化祭
28日	第9回定例理事会
31日	上川中央農協青年部愛別支部 例会

## ◆営業時間の変更◆

給油所の営業時間を下記の通り変更いたします。

期間 平成20年11月1日から平成21年2月末まで

### ◎愛別給油所

平日・土曜日	8:00~18:00
日・祭日	9:00~17:00

### ◎上川給油所

平日・土曜日	7:00~19:00
日・祭日	7:00~18:00

## JAローン

### 秋のキャンペーン

■キャンペーン期間

9月1日(月)~11月28日(金)まで

■最優遇金利住宅ローン

1.45%(3年固定) 2.00%(5年固定)

■最優遇金利自動車ローン

1.85%(変動)

■最優遇金利教育ローン

2.10%(3年以内)

※金利情勢等により金利が変更になる場合がございます

詳しくは JA上川中央本・支所金融共済課まで

# 収穫大感謝祭

日頃のご愛顧に感謝して、Aコープ・ホクレンショップが、総力を挙げて贈る収穫大感謝祭キャンペーン。

平成20年  
実施期間 11/1(土)→11/30(日)

※応募締切日:12月1日(月)応募用紙面までとします。

平成20年  
当選発表 12/11(木)

※お買い上げ店舗にて発表いたします。  
※当選発表ポスターを店内に掲示いたします。

2,000円のお買い物毎  
にレジにて応募用紙1枚差  
し上げます。必要事項をご記  
入の上、店内備え付けの応募  
箱にご投函ください。  
(※お一人様何回でも応募できます。)

抽選で全道合計  
2,500名様に、  
全国農協商品券が  
当たる!!

A賞:5,000円分 500名様

B賞:1,000円分 2,000名様

詳細につきましては店内ポスター又は応募用紙をご覧ください。